

第18回障害者歯科ネットワークぎふ講演会お知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、“障害者歯科ネットワークぎふ”では岐阜県下の障害者歯科医療を前向きに検討するため、障害のある人や保護者、施設関係者、歯科関係者に幅広く参加を呼びかけております。近年、障害の重症化や障害者の高齢化にともない、歯を含めた口腔の問題が増えてきており、全身の健康や成長・発育を考えるうえで大きな問題になっています。そのために、今回は朝日大学附属病院摂食・嚥下障害研究会との共催で下記の講演会を企画いたしました。つきましては、ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

— 記 —

- ・日 時： 平成26年3月9日（日）午後1時30分から午後3時30分まで
- ・場 所： 朝日大学1号館3階第4大講義室（<http://www.asahi-u.ac.jp>）
- ・テーマ： 『特別支援学校における歯科保健向上のための取り組み』
- ・講 師： 江草正彦先生（岡山大学病院 スペシャルニーズ歯科センター センター長・教授）
- ・会 費： 無 料（ただし、障害者歯科学会認定医および認定歯科衛生士：1,000円）
- ・申込み： 事前の申込みは不要です。
- ・その他： 日本障害者歯科学会認定研修申請中（学会更新ポイントあり）

講演会の概略

江草正彦先生は広汎性発達障害のある子どもたちへの歯科治療や口腔保健の研究者として第一人者であり、障害のある子どもたちへの口腔保健や口腔ケアの実践について深い造詣があります。現在は岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センターのセンター長および教授として幅広く活躍されています。

障害のある子どもたちへの口腔保健は、口腔機能の発達と健康維持のために重要な領域であります。ただ、特別支援学校教育のなかで、口腔保健の取り組みはまだまだ十分なものではなく、手探り状態で対応しているのが現状です。そこで、今回は平成23・24年度の日本障害者歯科学会の宿題委託研究のテーマであります『特別支援学校における歯科保健向上のための学校歯科医への支援ネットワーク・プログラム作成（特別支援学校歯科健診のサポートシステム構築のための基礎調査）』の内容を含めたお話しをしていただきます。さらに、障害のある子どもたちへの歯科治療のノウハウや口腔保健のポイントなども分かりやすく解説していただく予定になっています。歯科医師の先生を始め、歯科衛生士、保護者や介護者、施設職員、学校関係者まで幅広く講演会にご参加していただき、『特別支援学校における歯科保健向上のための取り組み』について理解を深めて、明日からの取り組みの参考になればと思います。

連絡先：〒501-0296

岐阜県瑞穂市穂積1851

朝日大学歯学部 附属病院 障害者歯科

玄 景華（げん けいか）

TEL&FAX：058-329-1105（直通）